

「第9期江別市社会教育総合計画（案）」に対する市民意見募集結果と市の考え方

1 意見募集の結果

- (1) 意見募集期間 平成30年9月3日（月）から10月3日（水）まで
- (2) 計画（案）配置場所 本庁舎情報公開コーナー、情報図書館、各公民館、大麻出張所、水道庁舎証明交付窓口、市民会館、鉄南地区証明交付窓口、豊幌地区センター、総合社会福祉センター、教育部生涯学習課 計12か所
- (3) 提出いただいた意見
 - 提出者数： 1 人
 - 意見数： 1 件

2 第8期江別市社会教育総合計画（案）に対する意見概要と市の考え方

(1) 考え方の区分

取扱区分	意見の反映状況
A	意見を受け入れて案を修正するもの
B	案は修正しないが、今後の進め方等において積極的に参考とするもの
C	案と意見の趣旨が同様と考えられるもの
D	これまでも取り組んできているもの
E	案に取り入れなかったもの

(2) ご意見の概要と市の考え方

No.	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	取扱区分
1	<p>私は現在42歳の塾講師です。国語を教えています。私は生徒相手・子供相手の仕事ですが、私が仕事をリタイアする年代に達したら、さて、どうすごす？何をしてライフタイムを使うか？とふと思うことがあります。私は大学を卒業して今の職業に就いていますが、大学院に進むことも考えています。それは、国語という教科を教えるにとどまっていた文学を高次の学校で学びなおすということを想定したうえで、念頭にいられています。私の世代はベビーブーム真っ只中に生まれた世代で、人口が多い世代です。</p> <p>一度っきりの人生において、やり残したことがないよう人生を歩みたいものです。市としても生涯学習に対しての啓発活動等を積極的に推進し、市政のスローガンにまでなるような姿勢でこうした活動に取り組んでいただきたいです。</p>	<p>第9期江別市社会教育総合計画(案)においても、基本目標Ⅱ「学びを支える生涯学習の推進」の中で、『生涯にわたり自らの人生を設計し、活躍することができるよう必要な知識・技能の習得が求められることから、超高齢社会を見据えた生涯学習の推進を目指す必要がある』としたうえで、基本方向1「生涯にわたって学ぶことのできる環境づくり」、基本方向2「市民が行う学習活動への支援」などの中で意見に沿った取組を進めてまいります。</p>	C